

公表 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 保育型児童発達支援 凹凸凹凸保育園南浦和西口校

公表日 2025年 11月 10日

利用児童数 3名 令和7年 10月 31日 回収数 3

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	1	1		1		「感覚過敏」「落ち着き・集中」といった目的の教具教材を持参しています。今後は保護者の方へも教具教材等の内容をより細かく伝えていきます。
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	3					
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	3					
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	3					
適切な 支援 の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	3					
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	2	1				
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	3					
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	2	1				
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3					
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3					
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	3					
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3					
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	3					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	1		2			運動会をはじめ、今後はよりご家族が参加できる行事等の機会を増やして参ります。
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	2	1				訪問日以外にも相談しやすい環境を整えていきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2	1			プロの目線での確なアドバイスをいただけてとてもありがたいと思います。	個別面談、訪問後のフィードバック以外でも日々の活動報告を丁寧に行なっています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	2	1			先生方の熱意やまっすぐ向き合って下さる姿勢に感動をおぼえます。	より一層、職員全員の意識を高めて支援を行ってまいります。
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	1	2				対面でのフィードバック時には、訪問先へのご要望、子どもの様子を確認してほしいところなどを確認しています。今後も継続していきます。
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	2	1				
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	2	1					

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	3					
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	3					
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	3					
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3					
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	3					
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3					
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	3					
	28	事業所の支援に満足していますか。	3	1				

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日 令和7年11月10日

保育型児童発達支援 凹凸凹凸保育園南浦和西口校

利用児童数 3名 令和7年10月31日 回収数 3

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	3			朝の支度の量や目標とする姿等、具体的に説明してくださいました。ありがとうございます。	今後も具体的にわかりやすく伝えていきます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	3			子どもの行動やそれらに対する支援方法を細かく伝えてくださり、感謝申し上げます。	訪問先で学ぶことも多いため、私自身も日々精進して参ります。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	3			子どもの行動で疑問に思っていたことを適時適切に答えていただきました。相談にも温かく対応してくださり、ありがとうございます。	これまで丁寧に関わってきたことが訪問先にも伝わっており、安心いたしました。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	3			子どもに対する支援に関して連携が円滑に近付きました。ありがとうございます。	帆門支援がきっかけに、職員同士の関係性が良くなったこと、そのことを伝えていただける環境に感謝します。
5	事業所からの支援に満足していますか。	3			貴重なお時間をいただけること、感謝申し上げます。	まずは、園・職員の方々との信頼関係構築が第一と考え、今後も継続して参ります。
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<ul style="list-style-type: none"> 訪問支援の方と話す中で園児をより深く知り、関りや援助が広がっております。今後もよろしくお願いたします。 いつも丁寧に関わっていただき、ありがとうございます。現在、遊びや片付けなどの場面でも近くで関わっていただいているのですが、担任の声掛けによってどこまでできるかも見ていきたいと思っています。そのため、今後は少し離れたところから見守っていただける時間も作っていただけるとありがたいです。また、補助の先生がそばで見てくださいているからこそ、気づく点やアドバイスがあれば、ぜひ教えていただけると嬉しいです。 園のこともたくさん相談に乗って頂き、保育園でのやり方も教えて頂けるのでお子さんにとって良い支援に繋がっていると思います。いつもありがとうございます。 					<p>主体はあくまでも保育園・幼稚園・幼保園側にあり、訪問支援はそのサポートとして関わる立場であると改めて感じました。運営方針、支援方法が様々なため、先生方にとっては保育を進めにくくする場面もあったことを評価表から知ることができました。今後は園側の要望を事前に伺い、出来る限り支援に活かします。全体を通して温かいお言葉をいただいたことに感謝し、今後も訪問支援に真摯に向き合って参ります。</p>	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		保育型児童発達支援 凹凸凹凸保育園南浦和西口校		公表日 令和7年11月10日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境 制・ 整 運 備 営・	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	2			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2			
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		朝礼、終礼、カンファレンスにより職員の意見交換、また共有ノートを作成し情報共有を行っています。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2		職員全員、療育センター等で行っている研修(動画)を受ける時間を確保しています。	対面での研修にも職員全員参加できる時間を設けていきます。
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2		児童発達支援では、園児からのアセスメントは難しく保護者のニーズが主となっています。	月齢の高い園児には本人にもアセスメントを行っています。
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2		職員に個別支援計画の原案を共有し、支援会議を行ってから本案を作成しています。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2		園児が通う、保育園、幼稚園、幼保園等と必ず連携を図り、個別支援計画を作成しています。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2			
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2		朝のミーティング、カンファレンスにて共有を行っています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2		夕方のミーティング、カンファレンスにて共有を行っています。	
17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2			評価表を踏まえ、今後はより訪問先の理念や支援方法を尊重していきよう努めていきます。	
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2				

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		2		移行する園児がない為、情報共有はしていませんが、今後移行期には関係機関との情報共有をしていきます。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2			
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	2			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2			
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2		支援を始める前には必ず個別支援計画を保護者の方に確認していただいています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	2		今年度は、ご家族が参加できる運動会を実施しました。	ご家族が参加できる行事等、今後も考えて参ります。
	33	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2			
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2			
訪問先	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2		支援後は、訪問先と対面かお電話で連絡を取り情報共有を行っています。	

施設への説明等	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2		必ず連絡帳、またはお電話にて保護者に様子をお伝えしています。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		個人ファイルやパソコンは鍵の掛かったロッカーにて管理しています。他事業所や訪問先等への情報共有の際には事前に保護者の同意を得てから行います。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2		園児を含めた訓練、職員だけの訓練等、毎月様々な訓練を行っています。毎月の療育カレンダーに予定を記載しています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2		必ず記録を残し、再発防止のために職員への周知徹底を図っています。また危険な箇所は即時対応で安全面に配慮します。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2		定期的に委員会や研修を開催し、知識や技術の向上と適切な対応を理解していく機会を作っています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2			